

[前画面へ戻る](#)

科目名	現代思想
科目名(英訳)	Modern Thought
科目ナンバー	HM129B01
詳細情報	授業外学修時間: 週4時間
担当者 (非)は非常勤講師	鈴木 順子
単位数	2
開講学年	2年
開講セメスター	秋期毎週
対象学科 選択・必修	必修: 選択: HM
他学科受講	
履修順序・履修情報	類似科目情報あり
担当者及び時間割	
カリキュラムの中での位置付け ／DP(ディプロマ・ポリシー)	学科専門教育科目の中の関連科目として位置づけられる。関連科目は、教員免許などの資格取得に必要な科目群である。本講義は、教員免許取得に必要な「教科に関する科目」のうちの科目区分「哲学、倫理学、宗教学、心理学」(「公民」[高校])に属する科目の1つである。 【ディプロマ・ポリシー(DP)】2024年度入学生以降対象 ①: ○ ②: ○ ④: ◎
身につく基礎力 / 身につく汎用力	／ 専門的知識・技能 思考力 国際的な視野

授業の主旨 (概要)	人間が動物と異なるのは「考える」ことができるという点にあるでしょう。21世紀的に「考える」ことの意義にこの授業では注目していきたいと思えます。 昔から、人間は「考える」ことについて思いをめぐらせてきました。哲学と呼ばれる学問分野です。この授業「現代思想」は、新しい哲学として、過去の哲学者らの貴重な足跡をたどりつつ、21世紀の現代に生きる私たちは「何を」「どのように」「考える」べきか、探っていきます。対象となるのは、まず、皆さん自身、ついで家族、友情、そして仕事、科学技術との向き合い方などです。 授業では哲学・現代思想史を踏まえつつ、上記のテーマを自由に、思う存分に皆さん自身で調べ考えていただきます。その後、発表とディスカッションを通じて理解を深めます。積極的に参加し、各自が納得して答えを得るというのがこの授業の方法であり、また目的です。																
具体的 達成目標	1) 自分自身、家族、友情、仕事、科学技術との向き合い方の5つをテーマに、哲学・思想分野でどのような議論が行われているかを知り、基本的な考え方を把握する。 2) それぞれのテーマについて、自分は何を知りたいかを考え、それについて自分で調べたり、それについて発表したりできるようになる。人の意見を聞いて自らの問題意識を深められるようになる。 3) 考えた内容を言葉で表現し人に論理的に的確に伝えられるようになる。																
	<table><tr><td>1</td><td> 【内容】 【第1回】オリエンテーション </td></tr><tr><td></td><td> 【授業外学習】 事前: シラバスや授業計画をよく読んでおく 事後: 指示された参考文献を読んでおく </td></tr><tr><td>2</td><td> 【内容】 【第2回】自分自身について何を考えるべきか: アイデンティティか玉ねぎか </td></tr><tr><td></td><td> 【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく </td></tr><tr><td>3</td><td> 【内容】 【第3回】自分自身についてどのように考えるべきか、ディスカッション </td></tr><tr><td></td><td> 【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく </td></tr><tr><td>4</td><td> 【内容】 【第4回】家族について何を考えるべきか: 家族と結婚のさまざまな側面 </td></tr><tr><td></td><td> 【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく </td></tr></table>	1	【内容】 【第1回】オリエンテーション		【授業外学習】 事前: シラバスや授業計画をよく読んでおく 事後: 指示された参考文献を読んでおく	2	【内容】 【第2回】自分自身について何を考えるべきか: アイデンティティか玉ねぎか		【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく	3	【内容】 【第3回】自分自身についてどのように考えるべきか、ディスカッション		【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく	4	【内容】 【第4回】家族について何を考えるべきか: 家族と結婚のさまざまな側面		【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく
1	【内容】 【第1回】オリエンテーション																
	【授業外学習】 事前: シラバスや授業計画をよく読んでおく 事後: 指示された参考文献を読んでおく																
2	【内容】 【第2回】自分自身について何を考えるべきか: アイデンティティか玉ねぎか																
	【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく																
3	【内容】 【第3回】自分自身についてどのように考えるべきか、ディスカッション																
	【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく																
4	【内容】 【第4回】家族について何を考えるべきか: 家族と結婚のさまざまな側面																
	【授業外学習】 事前: コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後: 配布されたプリントにまとめを記入しておく																

④ 授業計画	5	【内容】	【第5回】家族についてどのように考えるべきか、ディスカッション				
		【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく				
	6	【内容】	【第6回】友情について何を考えるべきか:友情の功と罪				
		【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく				
	7	【内容】	【第7回】友情、愛情について何を考えるべきか ディスカッション				
		【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく				
	8	【内容】	【第8回】仕事について何を考えるべきか:自分と社会のつながり方について				
		【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく				
	9	【内容】	【第9回】仕事についてどのように考えるべきか、ディスカッション				
		【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく				
	10	【内容】	【第10回】中まとめ				
		【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく				
	11	【内容】	【第11回】科学技術との向き合い方について何を考えるべきか:AIが創る未来、壊す未来				
		【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく				
	12	【内容】	【第12回】科学技術との向き合い方についてどのように考えるべきか:ディスカッション				
【授業外学習】		事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく					
13	【内容】	【第13回】ディスカッションのテーマを出し合う、決定する					
	【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく					
14	【内容】	【第14回】学生から出たテーマで話し合う					
	【授業外学習】	事前:コースパワーにアップされた資料をよく読んでおく 事後:配布されたプリントにまとめを記入しておく					
15	【内容】	【第15回】まとめと総復習、確認					
	【授業外学習】						
④ 授業方法	コースパワーにアップした資料を読んで予習する。その資料とパワーポイントで講義が行われる。授業の最後に、リアクションペーパー、質問の提出をする。次の授業は提出された質問に答えることから始める。小テストの解答は翌週提示する。授業参加人数に応じて、発表やディスカッションも適宜行う予定。 提出された課題については、必要に応じて授業内やCourse Powerでフィードバックを行う。						
④ 成績の評価方法	授業への参加度50%:リアクションペーパー・質問の提出、発表、ディスカッションへの積極的参加 テスト50%:小テスト1回、期末レポート試験1回						
④ 成績の評価基準	定められた成績評価基準、単位認定基準(S:90点以上、A:80点以上、B:70点以上、C:60点以上)に従って成績評価を行う。						
④ 教科書							
④ 参考文献	No	書籍名	著者名	出版社	価格	ISBN/ISSN	
	1.	『Qーわたしの思想探究1』	NHK「Q」制作班	NHK出版	1,430	4140814608	
	2.	『家族一緒に生きる形とは?』	藤田尚志・宮野真生子(編)	ナカニシヤ出版	2,420	9784779510106	
	3.	『友情の哲学ー緩いつながりの思想』	藤野寛	作品社	1,800	9784861826924	

	4. 『だれのための仕事—労働vs余暇を超えて』	鷲田清一	講談社	880	9784062920872
備考	理解度に応じてシラバスの内容を適宜変更する可能性がある。受講人数によって授業方法を柔軟に変える。(多い場合:講義中心、少ない場合:発表、ディスカッション中心)				
関連 ホームページ					
メール アドレス	鈴木 順子 sws8998@fsc.chubu.ac.jp				
オフィス アワー					

[前画面へ戻る](#)